

2022年6月29日  
トヨタ紡織株式会社  
株式会社アイシン  
シロキ工業株式会社

## 自動車用シート骨格機構部品の生産移管契約の締結 及び商権移管に関するお知らせ

トヨタ紡織株式会社（以下、トヨタ紡織 社長：白柳 正義）、株式会社アイシン（以下、アイシン 社長：吉田 守孝）、シロキ工業株式会社（以下、シロキ工業 社長：田中 俊夫）は、アイシングループのシート骨格機構部品の主たる国内生産拠点である、シロキ工業の名古屋工場（愛知県豊田市西広瀬町）をトヨタ紡織に譲渡し、生産を移管することに合意しましたので、生産移管契約を締結いたしました。

今回の生産移管については、シロキ工業が同社名古屋工場を新会社として分社化し、分社化された会社をトヨタ紡織の子会社にする形で進めてまいります。また、今回の生産移管は、各国の競争法に基づき必要な手続及び対応が完了することを条件に実施いたします。

また、シロキ工業のスズキ株式会社、ダイハツ工業株式会社、マツダ株式会社向け自動車用シート骨格機構部品の商権<sup>※1</sup>を、トヨタ紡織が取得することにつきまして、競争法に基づく事前届出、審査が完了いたしました。

さらに、トヨタ紡織の自動車用シート事業のグローバルでの更なる競争力強化を目的に、シロキ工業のいすゞ自動車株式会社、株式会社SUBARU、日産自動車株式会社、日野自動車株式会社、本田技研工業株式会社、三菱自動車工業株式会社向け自動車用シート骨格機構部品の商権を、トヨタ紡織が取得することについて検討を開始いたしました。

トヨタ紡織は、内装システムサプライヤーとして“ホーム”<sup>※2</sup>となるために、2015年からトヨタ自動車株式会社向けシート骨格機構部品の開発・生産機能のトヨタ紡織への移管を順次進めてまいりました。今回の合意により、トヨタ自動車株式会社以外のお客様への営業・開発・生産機能を順次移管し、更なる競争力強化を進め、インテリアスペースクリエイターとして新たな企業価値を創造できる車室空間のソリューションカンパニーを目指してまいります。

また、アイシンは、自動車業界の大変革に対応した事業構造のフルモデルチェンジを目指しています。車体事業ではリソースを集中投入し、パワースライドドア等を中心とするシステム商品を開発、シロキ工業はものづくりの力を生かし、新商品をスピーディに提供する体制で市場拡大を目指してまいります。

※1 商権：売買契約上の地位のこと

※2 ホーム：「現地現物」で、自分たちで付加価値をつけることができ、競合と比較しても競争力で勝っている事業や地域のこと

<分社化後にトヨタ紡織の子会社となる会社の概要>

1. 会社名： トヨタ紡織広瀬株式会社
2. 所在地： 愛知県豊田市西広瀬町小麦生 635-26
3. 代表者： 未定
4. 資本金： 4 億円
5. 株式取得日： 2023 年 4 月 1 日（予定）
6. 面積： 敷地 61,434 m<sup>2</sup>、建物 34,359 m<sup>2</sup>
7. 生產品目： シートリクライナ・シートスライドなど
8. 従業員： 約 900 名（2023 年 4 月 1 日（予定））

以上